北海道地方（農業・水産業）

ポイント 農業・水産業

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 農業

農家一戸あたりの耕地面積が全国平均と比べて広いため，大規模な機械化農業が行われており全国一の農業生産額をほこる

稲作	新潟県に次ぐ全国第2位の生産地 【例】＿**石狩**(いしかり)＿平野・上川(かみかわ)盆地など 北海道は気温が低く泥炭地(でいたんち)が多いため 稲作には向かないが，品種改良や排水設備の整備， ＿**客土**(きゃくど)＿による土地改良などで発展

資料1 広大な水田がある石狩平野

畑作	小麦・小豆・大豆・じゃがいも・にんじん・たまねぎ・ ＿**てんさい**＿（砂糖大根）などを栽培 【例】＿**十勝**(とかち)＿平野・北見(きたみ)盆地など 土の栄養分を失わないために， 異なる作物を順に栽培する＿**輪作**(りんさく)＿を行う

酪農	乳用牛の飼育頭数が全国一 生乳・バター・チーズなどを全国に出荷 【例】＿**根釧**(こんせん)＿台地・十勝(とかち)平野など 根釧台地では，1950年代に政府がパイロットファーム（実験農場）を建設， 1973年から新酪農村の建設を始めた

畑作と畜産・酪農を合わせた混合農業も行われる

資料2 根釧台地の牧場

② 水産業

北海道はオホーツク海・太平洋・日本海に囲まれ水産資源が豊富
水産物の漁獲量は全国一
（すけとうだら・ほっけ・さけ・かになど）

「とる漁業」：以前はオホーツク海やベーリング海で行う
北洋漁業がさかんだったが，
石油危機や排他的経済水域（EEZ）の設定，
母川国主義の主張などにより急速に衰退
※川に戻って産卵する魚は
　その川のある国に獲る権利があるという考え方

↓

「**育てる**漁業」：1970年代後半以降は，
ほたて貝やこんぶなどの**養殖**漁業，
さけなどの栽培漁業に力を入れている

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) とる漁業のうちの一つで，オホーツク海など遠く離れた海でさけやたらを獲る遠洋漁業を何というか。　**北洋漁業**

(2) 家畜を飼育して乳製品を作る農業を何というか。　**酪農**

(3) 土の栄養分を失わないために，異なる作物を順に栽培する農業を何というか。　**輪作**

(4) 北洋漁業が衰退している理由の一つで，川に戻って産卵する魚はその川のある国に獲る権利があるという考え方を何というか。　**母川国主義**